



「人物・伝記」の調べ方

1 伝記コーナーで探す

- ◆人物の伝記は1階と3階の背ラベル「280」～「289」のコーナーにあります。
- ◆日本人の伝記は、背ラベル「P**」で、主題の人物の名前順に並んでいます。
(**に名前の始めの2文字が入ります。 例：野口英世→Pノグ)
- ◆思想家・芸術家・スポーツ選手・文学者の伝記は、伝記コーナーではなく、それぞれのテーマの棚にあります。

2 蔵書を検索する

- ◆本棚で見つからないときは、誰かが借りているのかもしれませんが、書庫にあるのかもしれませんが。蔵書検索端末(OPAC)で検索をしてみてください。
- ◆検索のコツ
 - ・「フリーワード」欄に、姓と名をスペースで区切って、ひらがなで入力すると、書名や著者名を含め幅広く検索できます。
 - ・書名や著者名などに含まれない言葉や、章の見出しなどは検索できません。
(たくさんの人物について書かれた『ルネサンスの画家たち』などの本は、人名では検索できません) ⇒3へ

3 “伝記を探す事典”を調べる

- ◆【3階・参考図書コーナー 背ラベル 2803】には、誰のどんな伝記が出版されているかを詳しく調べる事典があります。伝記が載っている本がわかれば、蔵書検索端末でもう一度検索してみてください。
 - 『伝記・評伝 全情報』
 - 『人物文献目録』
 - 『人物研究・伝記評伝図書目録』 など
 - ・それぞれ、いくつかの編(日本人編、外国人編など)に分かれています。

4 人名事典で調べる

◆伝記がなくても人物のことは人名事典で調べることができます。人名事典にはいろいろな種類があるので、目的に合わせて使い分けると効果的です。参考文献などが挙がっていれば、もう一度検索してみてください。

◆人名事典は【3階・参考図書コーナー 背ラベル 2803・2813】にたくさんあります。

○一般的な人名事典

『世界人名辞典』『日本人名大事典』など

『世界伝記大事典』：解説が詳しく、歴史上の有名人がほぼわかります。

○現代の著名人録

『人事興信録』『日本紳士録』『現代外国人名録』

（『日本紳士録』は第80版（2007年）で休刊）

○誰がどの事典に載っているか調べる事典

『人物レファレンス事典』『外国人物レファレンス事典』

『西洋人物レファレンス事典』『東洋人物レファレンス事典』

○分野ごとの人名事典

『戦国人名事典』『全国弁護士大観』『医籍総覧』『美術家人名事典』など

（分野によって場所が異なるので、図書館員におたずねください）

5 雑誌記事・新聞記事を探す

◆雑誌記事や新聞記事で、人物のことを調べることもできます。

「国立国会図書館 雑誌記事索引」（3階データベース検索端末）

『大宅壮一文庫雑誌記事索引』（3階 CD-ROM 検索端末）

『明治の読売新聞』（3階 CD-ROM 検索端末）

など

これらの利用については、3階の職員におたずねください。

6 見つかりましたか？

◆わからないことがあれば、なんでも気軽に

図書館員におたずねください。

